

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-372-6371

年度	平成28年度		
施設名	新潟市子育て支援センター白根つくし園	所管部・課	南区役所健康福祉課
施設の設置目的	子育てを行う市民に対する育児不安等の相談及び指導、並びに子育てサークル等の育成・支援を行います。 また、発達に心配のある子どもとその保護者を支援し、地域のニーズに応じて関係機関との連携を図り、「安心して子どもを産み育てる」ことができるように子育て支援の推進を図ります。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H28.5.31
歳入	3,962	正職員	2	修正日	
歳出	3,625	非常勤	0	評価日	H29.11.24

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H25実績	H26実績	H27結果	H28目標					H28結果
1	市民	子育て支援事業の利用者数増加を目指します。	つくし広場への参加人数(人)	9,370	9,961	9,108	9,200	8,685	つくし広場への参加延べ人数	子育て支援センターの開放、子育て相談、触れ合い遊びの提供、子育て支援グループとの連携日設定	未満児から保育園入園という方が多く全体の参加人数が減りましたが、丁寧な関わりと情報発信を心がけ、後半には利用人数が増えることに繋がりました。	C:未達成
2	市民	情報発信の充実を図ります。	ミニ講話における参加親子数(組)	237	245	221	240	235	20組以上×12月	専門職(保健師・栄養士・看護師・幼児ことばとこころの相談センター職員)によるミニ講話の実施	保護者のニーズに合ったテーマを設定し、必要としている保護者に積極的に勧める等し、ほぼ目標に近い利用者数を達成できました。	B:達成
3	業務	安全確保のための危機管理意識の向上を目指します。	避難訓練の実施回数(回)	24	24	24	24	24	月2回の実施	避難訓練、通報訓練、消火訓練	火災、地震、風水害等、いろいろな災害に備えて各訓練を行いました。社会福祉協議会との総合訓練も、各部署が連携をとりながら円滑に行うことができました。	B:達成
4	業務	専門機関との連携を図ります。	療育教室カンファレンス実施回数(回)	12	24	24	24	24	月2回の実施	療育教室への関係機関及び専門職スタッフの参加とカンファレンス	関係機関、専門スタッフが集まり、個人についての目標や年間の計画などを立てることで、療育をスムーズに実施することができました。	B:達成
5	人材	職員育成に努めます。	自己啓発等の各種研修会への参加回数(回)	7	8	9	9	9	年間1人4回以上の参加(正職員)	県保育士会パワーアップセミナー、保育研修会、南区保育園の公開保育及び協議会に参加	子育て支援、保護者支援、療育に関する研修に参加し、職員が学び、共有し、資質向上に努めました。	B:達成
6												
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>当施設は、子育てを行う市民のみならずに対する育児不安等の相談及び指導、並びに子育てサークル等の育成・支援を行うとともに、発達に心配のある子どもとその保護者を支援し、地域のニーズに応じて関係機関との連携を図り、「安心して子どもを産み育てる」ことができるように子育て支援の推進を図るために設置されました。</p> <p>そのため、当施設を積極的にご活用いただけるよう、情報発信の充実や専門機関との連携を図るとともに、安全確保のための危機管理意識を向上させ、その結果として、多くの方からご利用いただくことを目標としました。</p>	<p>利用児は、比較的午前中は年齢も高く動きの大きい遊び、午後は年齢も低く静かな遊びを求める子の傾向にありました。午前と午後での遊びの設定を変えるなど環境を見直し、親も子ども安心して遊べる施設づくりをしてきました。未満児から入園という子が多く、全体の利用人数は減ってしまいましたが、1人1人の子ども・保護者とじっくり丁寧に関わりを深めることで、後半の利用者数は昨年を上回りました。のびのび遊べる環境とゆったりとした空間が、子どもも保護者も利用しやすい場となっているので、この環境を大切に利用者増に繋げていきます。</p> <p>療育では、関係機関や専門スタッフとの連携を大切にし、カンファレンスを通して助言をいただくことで、子どもの支援方法を保護者と共に学び取り組むことができました。今後も協力しながら支援していくことを心がけていきます。</p> <p>職員は研修会に参加し、資質向上に努めました。保護者より発達についてや子育ての悩み等の相談が多い場であるので、今後も研修会の参加を増やし、学んだことは園内研修で職員と情報共有をする等、保護者支援に繋げていきます。</p>